

Nanotech Career-up Alliance (CUPAL) ナノテクキャリアアップアライアンス

概要

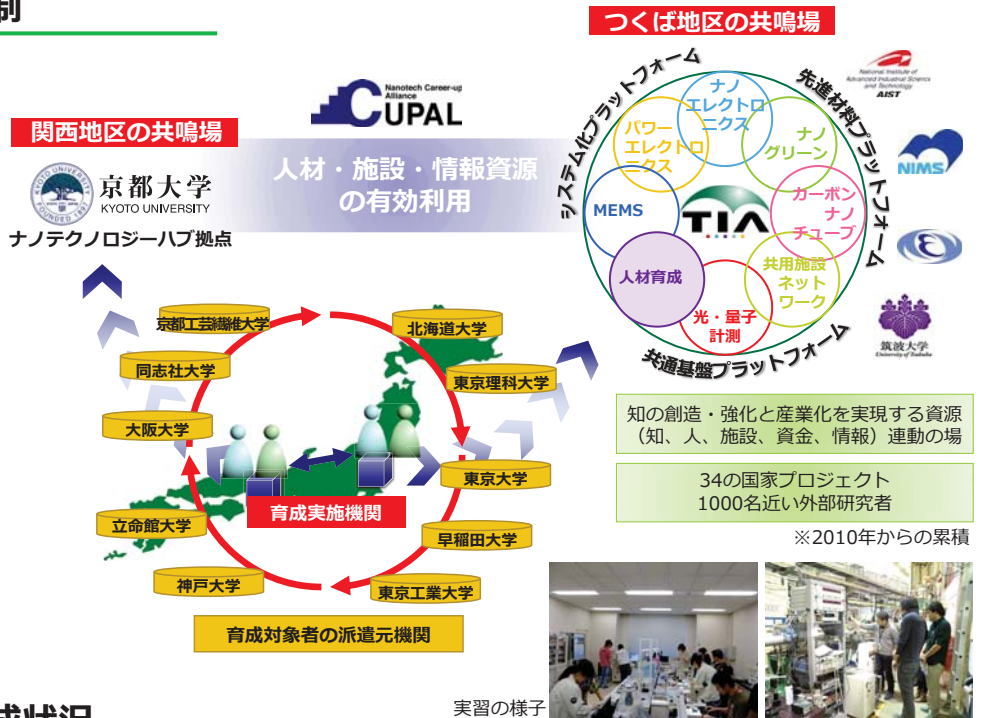
Nanotech Career-up Alliance (Nanotech CUPAL) は、平成 26年度科学技術人材育成費補助事業「科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業」に基づいて、設立されました。Nanotech CUPAL は、我が国のナノテク研究人材のキャリアアップと流動性向上を図るため、1) 新たな知の創成を牽引するプロフェッショナル (Nanotech Research Professional : NRP) および2) イノベーション創出を牽引するプロフェッショナル (Nanotech Innovation Professional : NIP) の育成を目的としています。

Nanotech CUPAL の実施体制

アライアンスは、産総研、NIMS、KEK、筑波大学、京都大学の5つの育成実施機関と、研究者派遣元機関の10大学の計15機関で構成され、ナノテク分野における産学官の共鳴場であるオープンイノベーション拠点TIAと、京都大学ナノテクノロジーハブ拠点を中心に人材育成を行っている。

NRPコースは、アライアンス15機関に所属する若手研究者（助教、ポスドク等）を対象としている。NRPの育成対象者にはホスト研究者の育成実施機関で共同研究を行うだけでなく、他の育成実施機関の施設を利用することも可能としている。

NIPコースにはアライアンス内の若手研究者・博士課程後期学生のみならず、アライアンスの外からも研究者が参加しており、比較的短期の実習コースでも活発な人的交流が行われている。



Nanotech CUPAL の人材育成状況

育成対象者数の推移

	H26年度	H27年度	H28年度
NRP	3名	6名	7名
NIP ※	25名	200名	152名

※人数は一般受講者を含む延べ人数。H28年度は募集継続中。

NIP受講経験者がNRPの育成対象者に採択され、NRPの育成対象者がNIPの実習を受講するといったCUPAL制度の積極的活用が見られる。



第1回NRP育成対象者成果発表会 (平成28年5月31日)

Nanotech CUPAL 友の会

CUPAL事業の趣旨に賛同いただいた企業の皆様のご参加をお待ちしております。詳しくはHP (<https://nanotechcupal.jp/>) をご覧ください。

NIPコース

産総研	TCAD実習初級 (+中級) コース	SCR 超微細加工プロセスコース
	MEMS 2週間コース	MEMS 5日間コース
	TIAパワーエレクトロニクス・サマースクール	透過型電子顕微鏡による高分子試料解析技術入門コース
	先端量子(X線・陽電子)ビーム分析法	光周波数計測技術入門コース
NIMS	先端計測入門コース (3日間の講義と実習)	
	先端計測上級コース (延10日程度の実習)	
	入門・上級に共通するサブコース	TEM (透過型電子顕微鏡) : 明視野、暗視野、電子線回折、STEM 観察、EDS、EELS、試料作製、等 表面解析: 走査トンネル顕微鏡、電子分光、Heイオン顕微鏡、等 構造解析: リートベレル法、小角X線散乱計測、X線反射率測定、核磁気共鳴実験、等
KEK	放射光利用技術入門コース	放射光分析技術上級コース
筑波大学	放射線計測実習コース	高機能ナノ微細加工実習コース
	加速器・イオンビーム分析実習コース	サマー・レクチャー
	ナノグリーン・サマースクール	先端計測・分析・サマースクール
	ナノエレクトロニクス・ナノテクノロジーサマースクール	
京都大学	電子線描画装置入門コース	電子線描画装置アドバンスコース
	MEMSコース	マイクロ・ナノスケール材料工学コース
	圧電デバイスコース	フォトニックコース

※□のコースはH28年度アライアンス内の育成対象者募集中。